

クローバー切符で巡る関門周遊

「みよし会」は平成29年9月2日（土）、B班企画で例会を開催しました。今回は皆さんよく行っているけど立ち寄ったことが少ないだろう所を訪ねる関門の旅。しかも門司港から下関を経て門司港に一枚の「クローバー切符」で巡れるというアメイジングツアーです。意外と知らない関門の歴史に触れる例会でした。

＜参加者＞（順不同、敬称略）

赤木博、池田慶子、今井由子、樺澤敬視、定平育子、貞光文江、永吉和幸、畑美根子、宮尾節子

■午前10:20にJR門司港駅前に集合。樺澤会長の点呼と本日のスケジュール説明のあと、さっそく門司港レトロ駅で800円の「クローバー切符」を購入してトロッコ列車で「めかり駅」まで10分間の列車の旅。そこから関門海峡の渦潮を見ながら散策して関門自動車トンネルの人道トンネル門司側入り口。ここからは歩いてトンネルを下関側へ。下関のみもすそ川からは路線バスで唐戸市場へと移動しました。



■正午近くになったので鮮魚専門レストランで昼食。腹ごしらえが済んだところで、近くの亀山八幡宮→田中絹代ぶんか館→下関南部町郵便局→旧秋田商会ビル→旧下関英国領事館と次々に見学。田中絹代という大女優の数奇な一生を知り、秋田商会ビルでは下関港が果たした経済力を改めて学習しました。

■唐戸棧橋からは関門渡船で門司港へ。門司港棧橋では感じのいい

カップルの「撮りましょうか？」という親切に甘えて全員集合のスナップ写真を収めてもらいました。

■午後3時ごろには門司港駅から電車に乗って解散。今回のミニツアーは、電車→トロッコ列車→人道トンネル→路線バス→徒歩→渡船……と多種多様な交通手段を体験する愉快的な経験でもありました。

